

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

No.35

令和2年5月15日 文責 校長 林 寛



学校再開！



長い長い休業期間を終え、子供たちが学校に帰ってきました。休業期間中の事故や大きな問題行動の報告もなく、各家庭の協力に感謝するばかりです。子供たちのいない学校は、やはり寂しいものです。これまでに経験のない日々を送ることで溜まっていたストレスを上手に発散し、「友達はいいなあ」「学校大好き」と子供たちが改めて感じてくれるような学校や教室にしていけるために、全職員で力を合わせていきます。もちろん新型コロナウイルス感染症予防に取り組みながらのことなので、引き続き各家庭や地域の方にも協力いただくことになると思いますので、よろしくお願いします。心配なことがあれば、学校にご相談ください。

東脊振小での取り組み

昨日、「学校の再開について」という保護者あての文書を配布しましたが、学校の対応を理解していただき、ご協力をお願いするために、もう少し具体的に東脊振小で取り組んでいく感染症予防対策をまとめました。

- 毎朝、体温と体調の確認をします(登校前の検温をお願いします。職員も実施し、毎日報告しています)。
- 児童も職員も基本的にマスクの着用をします。来校者にもマスクの着用を依頼します。○窓等の開放をしながら、教室内の換気に努めます。○手洗い・うがいの励行と咳エチケットの継続した指導を実施します(ハンカチやティッシュを持ち歩かせてください)。
- 児童同士の並びを工夫し、距離を確保します。○ペア活動やグループ活動は、密の時間を短くするために、事前の指示等をおこない、必要な場合に短時間で実施します。○体育の時間は、マスクを外して良いことにします(熱中症防止)が、個人でできる種目や内容を優先して実施します(器械運動は2学期以降にします)。
- 家庭科の調理実習もカリキュラムを入れ替え、2学期以降に実施します。○鍵盤ハーモニカやリコーダーの音を出しての練習は当面の間、見合わせます。○図書室での読書はせず、図書の貸し出しのみとします。○給食の時は、グループを作らず、前向きでおしゃべりをせず食べるよう指導します。また、配膳時には、児童が並んで待たなくてよいよう取り組みます。○感染症や感染症予防、感染症罹患者等に対する正しい理解につなげる指導を実施し、差別やいじめの防止につなげます。○児童の心身の健康状態の把握のため保護者やPTA組織と連携していきます。○行事等については、優先度や参加者・形態などの修正や見直しをしながら実施を検討します(1学期の授業参観は実施しません。体育大会は9月27日(日)に延期します)。

町よりマスクの配布がありました(2回目)

登校の見守り

臨時休業の間に、吉野ヶ里町から町内小中学校の児童生徒に布マスクの配布がありました。4/14(水)の布マスク配布に続いて2回目となり、昨日各家庭に持ち帰らせています。また、学校が再開した昨日の朝、子供たちの登校を見守るために、伊東町長様をはじめ吉野ヶ里町役場の職員さんや神埼警察署の的野署長様、神埼警察署の署員さんたちが、早朝から学校南の校門を中心に立っていただき、安全な登校の見守りとあいさつなどの声かけをしていただいています。



PTA 新旧役員会

例年であれば、4月に開催する会議ですが、5/12(火)の19:00～開催し、引継ぎを行いました。

PTA 総会については、全家庭に総会資料を配布し、書面での決議を実施します。

学校ホームページ

